



北辰の光



校訓 「志ありて 目覚めありて 行え」

教育目標 「目標を自ら学び、心豊かで、たくましい生徒の育成」

いよいよ 2学期のスタート！

今年の夏休みは、新型コロナウイルスが更に蔓延しましたが、本日、明るく元気に登校する生徒たちの姿を見て安心し、嬉しさを感じました。

さて、2学期は運動会や文化発表会、遠足等の行事も予定されています。

子供たちがいい音を響かせることができるように、そして子供たちの笑顔を守るために、工夫して実施できる方向を模索してまいります。

コロナ禍の中でも、笑顔でいられる人とは・・・。

第104回全国高校野球選手権大会が8月6日に開幕し、横浜高校・3年生の玉城陽希(たましろ はるき) 主将が選手宣誓を行いました。印象的でしたので、以下に紹介します。

「宣誓」 今年野球伝来150年の節目に当たります。この記念すべき年に、聖地・甲子園球場で野球ができる喜びに今、満ちあふれています。ただ、今現在収束しないコロナウイルス感染症の予防に最大限努力、日々の生活を送っています。これまでケガで思うように野球ができず、グラウンドにさえ立てない時期もありました。また、チームをどうまとめていくかと悩むこともありました。

これらの苦しい時期を乗り越えることができたのは、ほかでもない、ここに甲子園があったからです。そして、指導者の方々、チームの仲間、家族との強い絆があったからだと確信しています。だからこそ、結束力のある野球で恩返ししたい。

一球一球に全力を注ぎ、一投一打に思いを乗せ、高校生らしく堂々とはつらつと、そして感謝と感動を、高校野球の新たな歴史に名を刻めるように全身全霊でプレーをし、最高の夏にすることを誓います。

選手代表 横浜高等学校 主将 玉城陽希

考え方1つでプラスにもマイナスにもなります。皆さんも練習時間や活動内容が制限される中、へこんだこともあったと思います。でも周りの人達の支えや応援のおかげで、皆さんは、次々といろいろなことにチャレンジし、北信越大会や北陸大会、全国大会にまで出場することができました。そして、多くの人に感動、夢、希望を与えてくれました。今後も、笑顔を大切に、夢や目標をもって取り組んでいってください。 校長 才鷹 浩子

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果・分析

1 3年生 学力・学習状況調査の本校の結果

教科	県との比較
国語	県平均をやや上回る
数学	県平均並み
理科	県平均並み



2 分析・考察・改善策

【国語】

分析・考察

県平均をやや上回る結果となった。「学習指導要領との関連」のすべての分野で県平均を上回っている。特に「学習指導要領との関連」の中で「情報の扱い方に関する事項」と「書くこと」で県平均を大きく上回った。「話すこと・聞くこと」が県平均に近い結果となった。

改善策

・いくつかの条件を満たしながら解答する問いに慣れるために、条件を別に示してある問題から、条件が問いの中に織り込まれている問いへと段階を踏んで学習を進めていく。

・文章中から、ポイントとなる言葉や表現をとりだして、要旨をまとめたり、あらすじをまとめたりする問いに取り組ませる。

【数学】

分析・考察

県平均並みの結果となった。「学習指導要領との関連」では「データの活用」は県平均を上回ったが、その他は下回る結果となった。特に「関数」は大きく下回る結果となった。

改善策

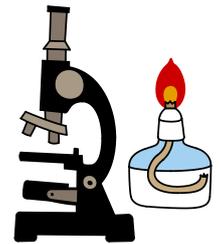
・関数の設問で値を混同している生徒が多く見られた。基本的な事項を確実におさえる。授業のなかでこまめな復習を重ねて定着を図る。授業外では自ら努力し力を上げることができるよう基礎的な問題や学習コンテストに取り組む。

・証明のゴールに向けて見通しを持って証明できるようにする。授業の中では、ゴールから逆算して考えるようにし、それを記述させるようにする。

【理科】

分析・考察

県平均並みの結果となった。「学習指導要領との関連」では「エネルギー」を柱とする領域と「生命」を柱とする領域で県平均を上回ったが、「粒子」を柱とする領域と「地球」を柱とする領域で県平均を下回った。



改善策

・おもりに働く重力と釣り合う力の選択と説明の設問の解答率が低かった。基礎的な問題の反復を行い、演習問題の理解につながるよう指導していく。

・気象の変化と雲の種類を関連づけて、適切な天気図を選択する設問の解答率が低かった。資料やグラフの読み取る力を付けさせるとともに、複数の資料からの読み取りで思考・判断する場面を授業の中で設定していく。

3 質問紙

- (1) 将来の夢や目標を持つことについて意欲的に考えている人の割合が低い傾向が見られる。今取り組んでいる「勉強」「部活動」などは、生徒の将来の基礎を築くために行われていることを意識することが大切である。
- (2) 家で自分で計画を立てて勉強していますかで「全くしていない」「あまりしていない」の割合が高い傾向が見られる。家庭学習の充実させることで、学習の理解度を高めていくことが大事だと考える。
- (3) 携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを「あまり守っていない」人の割合が高い傾向にある。スマホやゲームは依存性があり、使いすぎは、生活の乱れや学習の障害につながるケースが多く見られる。



改善策

・キャリア教育の充実を図るとともに、今の学校での取組が現在と将来の充実した生活につながっていくことを意識させた取組を行っていく。

・家庭学習の習慣化を進めるための取組を行い、成果の見える化を図り、家庭学習に意欲的に取り組めるように環境作りに努める。

・スマートフォンやゲームの使い方の啓発を行うとともに、PTAなどと協力しながら家庭でのルール作りを推進していく。



北辰の光



校訓 「志ありて 目覚めありて 行え」

教育目標 「目標を自ら学び、心豊かで、たくましい生徒の育成」

今年の夏は、「猛暑」と「大雨」に悩まされた厳しい夏となりました。その中で北辰中学校の生徒たちはその厳しさを乗り越えた「北信越優勝！」や「全中準優勝！」をはじめとした、素晴らしい活躍を見せてくれました。

北信越中学校体育大会

○サッカー競技（8月1日～3日）信州スカイパーク（長野県）

第3位

1回戦 対速星中（富山）2-0

2回戦 対東北中（長野）0-0（PK6-5）

準決勝 対丸岡南中（福井）1-1（PK4-5）

○柔道競技（8月3日）長野県立武道館（長野県）

（団体）男子第2位（井海 地力 廿日岩 瑛太 喜多 雄大 國本 宙良 谷口 剛輝

長谷川 貴裕 濱中 翔）

女子第3位（山崎 愛 福田 真唯 堀 紗羅葉 三崎 せれな）

女子48kg級 5位 三崎 せれな 男子66kg級 1位 喜多 雄大

女子57kg級 3位 福田 真唯 男子66kg級 3位 廿日岩 瑛太

女子63kg級 1位 堀 紗羅葉 男子73kg級 1位 國本 宙良

女子70kg超級5位 松川 千夏 男子90kg級 5位 谷口 剛輝

○陸上競技（8月3日）長野市営陸上競技場（長野県）

2年男子100M 7位 佐野 司



◎第53回全国中学校柔道大会

（8月22日～25日）

会場 須賀川アリーナ（福島県）

女子63kg級 2位 堀 紗羅葉

男子66kg級 5位 喜多 雄大

男子73kg級 5位 國本 宙良



◎北陸吹奏楽コンクール会場 歌劇座（8月12日）

中学校B部門 銀賞



◎少年の主張石川中央地区大会（8月6日）最優秀賞 道上 真生子

少年の主張石川県大会（8月27日）奨励賞 道上 真生子

◎ピブリガトル鶴来白山麓地域中学生大会（8月26日）チャンプ本 細川 咲